



令和 5 年 12 月

オーナー様各位

## 令和 5 年 8 月期決算報告

ミノラス不動産株式会社  
代表取締役 石川英嗣

寒冷の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

以下のグループ 6 社の令和 5 年 8 月期連結決算報告を致します。

- ・ミノラスホールディングス株式会社
- ・ミノラス不動産株式会社
- ・ミノラスサブリース株式会社
- ・ミノラスメンテナンス株式会社
- ・ミノラステナントサービス株式会社
- ・ミノラスステイ株式会社

さて、令和 5 年 8 月期、最終的な連結ベースの売上高は 1,795 百万円（前年比+179 百万円、+11.1%）となりましたが、経常利益は 136 百万円（前年比▲28 百万円、▲17.1%）と前年から増収、減益という結果に終わりました。要因として販管費が前年比+57 百万増加しており、これは 100 年企業、不動産承継業を目指す弊社の取り組みの重要課題である人材育成、後継者育成のための人件費及び採用・研修といった未来費用が大部分を占めております。

部門別売上について、賃貸管理業においては、堅調に業績を伸ばしており、売上高は 356 百万円（前年比+3.9%）となりました。また、令和 4 年 8 月期において、利益減となったマンスリー事業は、売上高は 372 百万円（前年比+21 百万円）、収益物件企画販売事業は、売上高 326 百万円（前年比+148 百万円）と着実に成果を得られる状況になりつつあります。



一方、財産面につきましては、商品強化のための販売用不動産仕入がさらに増加しており、流動比率は254.3%と前年比マイナスとなりましたが、同業他社比でも以前高い水準をキープしており安全な状態を保っております。

長引く厳しい社会情勢の中、93百万円の当期利益を計上し、自己資本比率は51.8%と前年をやや上回り、十分な内部留保を蓄積できております。

詳細につきましては、「ミノラスグループ 連結決算報告」をご参照ください。

すでに令和5年9月より、新たな期が始まっておりますが、個々の判断能力を磨き、組織力を強化し、お客様の問題解決能力を高めつつ、内部の生産性を高め、今期経営計画を実行してまいりたいと考えております。引き続き、不透明な社会情勢ではありますが、皆様の期待に応え、お役にたてるよう全社一丸となって努力してまいります。

今後とも、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。